

つもる	サブエントリ番号- #01	
表記		積（つも）る, 積（つ）もる
分類		重要動詞 1 8 1
意味情報	意味記述	同じ事柄が増える。
	上位語	加わる
	類義語	重なる、積み重なる
	<国分>分類名称:分類番号	結び・重ね・積みなど：2．1 5 5 4
	<角川>分類名称:分類番号	堆積：2 2 8
	意味分類	動作（動き）, （状態）変化, 設置（とりつけ）
形態情報	活用	五段
	語幹	t u m o r
	自他の区別	自
統語情報	文型	N 1 ガ
	述語素	O 1
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1 ガ [A B S] 無理、恨み、負債、借金、話
	文例 1	借金が 積もった。
	文例 2	無理が 積もって 病気になる。
	文例 3	積もる 話に 時の経つのも忘れた。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	×
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	結果残存
	その他の形式	テイク, テクル, テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツアル
ムード	命令形	×
	意志形	推量
	その他の形式	ナ（願望）
	タイプ	1
	マスナイ	マス, ナイ
慣用		～（※胸の）思い。

つもる	サブエントリ番号- #02	
表記		積（つも）る, 積（つ）もる
分類		重要動詞 1 8 1
意味情報	意味記述	粉状の物が重なって深くなる。
	上位語	乗る
	類義語	積み重なる、降り積る
	<国分>分類名称:分類番号	結び・重ね・積みなど：2．1 5 5 4
	<角川>分類名称:分類番号	堆積：2 2 8
	意味分類	動作（動き）, （状態）変化, 設置（とりつけ）, 自然現象

形態情報	活用	五段
	語幹	t u m o r
	自他の区別	自
	転成名詞	つもり
統語情報	文型	N 1ガ (N 2ニ) (N 3φ)
	述語素	L L 1, Q U 1, O 1
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [P H E] 雪、初雪、ほこり
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2ニ* [L O C] 屋根、テーブル
	格形式3[意味素性3]名詞句3	N 3φ* [Q U A] 1メートル
	文例 1	雪が 屋根に 1メートル 積もった。
	文例 2	テーブルには ほこりが いっぱい 積もっていた。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	間受
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	結果残存
	その他の形式	テイク, テクル, テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツアル
ムード	命令形	願望
	意志形	推量
	その他の形式	ナ (願望)
	タイプ	2
	マスナイ	マス, ナイ
慣用		ちりも〜ば山となる。
